

2015年

新年のごあいさつ



酒田市長
本間正巳

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、入院治療により長期間公務を離れ、ご迷惑とご心配をお掛けしましたことを心からお詫び申し上げます。

今後は、市民の皆さまの負託に応えるべく、全身全霊をもち、本市発展のために尽くしてまいります。

今年、合併10周年という一つの節目を迎えます。10年間の足どりと今後の道筋をしっかりと見きわめながら、揚げた政策課題に着実に取り組んでいく所存です。主要プロジェクトである山形新幹線庄内延伸、酒田駅周辺整備や山居倉庫周辺整備を大きく進展させていきます。また市民の安全と安心を確保するため、消防庁舎の再編と総合防災センターを具体化していきます。防災の拠点となる新庁舎は、一期工事が完了し高層棟が供用となります。市民に愛される市庁舎にしていきます。

市内企業の工場増設、設備投資などもあり、最近の雇用

未 2015 謹賀新年

情勢は大きく改善していますし、酒田港のコンテナ取り扱
いも過去最高を記録しました。こうした好材料を弾みに、
さらなる地場産業の振興に取り組んでいきます。農業にお
いては、米価の下落が深刻な問題となっています。基幹産
業である農業をしっかり支えるための仕組みづくりや
環境整備に、県や農業団体と一緒に力を合わせてがんばっ
てまいります。

人口減少問題は、本市の最重要課題と捉え、対策本部を
設置し取り組んでいます。自然減対策として、結婚支援の
充実、子育ての不安感と負担感の解消、社会減対策として、
若者の定着、移住の促進などをしっかりと進めていきま
す。国では、創意とやる気のある地方を支援する「地方創生」
の取り組みを本格化させています。こうした追い風を的確
に捉え、振興施策に生かしていきたいと考えています。

今後は、市町村の枠を超えた連携が更に重要になってき
ます。本市を中心市とし、遊佐町、庄内町、三川町と庄内北
部定住自立圏を形成し、圏域全体として定住の促進を進め
る仕組みをスタートさせます。

県境を越えて、本市・遊佐町・由利本庄市、にかほ市3
市1町による「鳥海山・飛鳥ジオパーク」の認定に向けた
取り組みも動き出しました。観光による交流人口拡大が地
域を活性化させるだけでなく、地域にとって大切な自然遺
産である鳥海山・飛鳥への取り組みが、私たちに自信と誇
りと活力をもたらしてくれると思っています。

結びに、本年が市民の皆さまにとって、より良い年であり
ますようにご祈念申し上げます、新年のあいさついたします。

